

ギャラリートーク分析用トランスクリプト2
東村山市立東村山第五中学校@国立西洋美術館

分析：奥村高明（聖徳大学） 本間美里（大田区立矢口小学校）

～参加者が授業分析をするにあたり ポイントとなる場面と解説～

トランスクリプト：どもの行為、発話、身体表現に注目し、どもの行為や関係が変わっていく様子を記述

展開1-1【彫刻と身体の重なり】：アリスティード・マイヨール《夜》

*Aが「泣いているみたい」と語る→奥村先生が泣いている真似をする→男の子が同意する→奥村先生が再度泣く行為を見せる→Cが左肩を指差す→奥村先生が尋ねる→Cが左肩を指す→奥村先生が「むきむき？」と尋ねる→Cが左肩が盛り上がっていることを指す

*彫刻を見る前に、Cは「たくましい」と呟いている。奥村先生が「え？」と尋ねるが、「なんでもない」と答える。

A：マスクの男子 B：背の高い男子 C：小柄な男子

番号	名前	発話	名前	行為
1	A	泣いている		
2	奥村	え↑	奥村	Aに視線を向ける
2	A	泣いてる	A	奥村先生をちらりと見る
3	奥村	泣いてる↑	奥村	彫刻を見て一度頷く
4	A	泣いてるように見えます		
5	奥村	泣いてるように見える (1.0) どこから↑	奥村	Aに視線を戻す
6	A	いやもうこの姿勢が	A	彫刻の真似をして両腕の上に顔を伏せてすぐに顔を上げる
7	奥村	この姿勢が(.)	奥村	Aと同様に両腕の上に顔を伏せてすぐに顔を上げる
8	奥村	この姿勢が泣いているように見える	奥村	再度、両腕の上に顔を伏せてすぐに顔を上げる
9			C	Bに向かって右手で左腕を二度指す
10			B	Cを見て笑う
11			A	Cに視線を向ける
12	奥村	え↑		
13			B	Cを見て笑う
14	奥村	何↑		
15	C	いやなんでも(.)	C	二度首を横に振る
16	奥村	いやいや(.)筋肉↑		
17	C	(5.0)むきむき	C	左腕を伸ばし、右手人差し指で左の肩より少し下を二度指差す
18	奥村	え↑		
19	C	むきむき(.)	C	右手人差し指で左の肩より少し下を二度指差す
20	奥村	え↑ちょっと聞こえる↑みんなちょっと聞こえる位置まで来て(.)ちょっと先生耳が遠い(.)	奥村	手を招いて子どもを呼び寄せる
21	奥村		全員	彫刻の方に集まる
22	C	むきむき↑	C	左腕を伸ばし右手を丸くすぼめて筋肉の盛り上がりを示す
23	奥村	筋肉が(.)結構あるよ		

展開 1-2 【彫刻と身体の重なり】：アリスティード・マイヨール 《夜》

* 奥村先生が彫刻の背の高さを尋ねる→Dが目線を上げる→奥村先生が問う→CがDのように目線を上げる→Dはつま先をあげて覗き込む→Eが手を振りかざし彫刻の背の高さを目測する

A：マスクの男子 C：小柄な男子 D：眼鏡の男子 E：マスクの隣の男子

番号	名前	発話	名前	行為
1	奥村	実物より大きく作るってこと↑(1.0)でかいもんな(.)		
2			A	目線をあげる
3	奥村	こんな女の人いないよな(.)この人立ったらどれくらいになるだろう		
4			E	二度頷く
5			D	上向き加減になり目線を上げる
6	A	2m90(.)80		
7	奥村	2m90 ぐらいありそう↓		
8	A	2m90 そんなにないか(.)2m90 (.) 80		
9				
10	奥村	いや：：90(.)80		
11			C	目線を上げる
12	A	2m ぐらい		
13	奥村	いや：：		
14			D	つま先をあげて彫刻の頭を覗き込む
15			E	右手と左手を腰から頭の上まで交互に上げていく
16	奥村	うちの息子が190 近くあるけど (.)いや (.)もっと大きいな		

展開2【作品への視線→身ぶり→発話】 : アルベール・グレーズ《収穫物の脱穀》

*F が作品を覗き込む→「人の顔の半分しかない」とつぶやく→奥村先生が言葉をひろう→F が顔をさわりながら「人の顔の半分しかない」と語る→指さし→全員で作品に近寄る

F : 男子

番号	名前	発話	名前	行為
1	F		F	身を乗り出して作品を覗き込む
2	奥村	ある↑なんか↑続き↑	奥村	Aに指を指す
3			F	上下左右に視線を移し、作品を見ている
4	奥村	(10)気付いたことある↑		
5	奥村	どこ↑	奥村	マスクをかけた女の子を指差す
6				マスクの隣の女の子を指差す
7			F	右手で右頬を触る
8	F	人の顔が半分しかない		
9	奥村	え↑何↑	奥村	Fの方に身を乗り出す
10	F	人の顔が半分しかない	F	右人差し指で作品を指す
11	奥村	人の顔が半分しかない(1.0)え(.)それは↑		
12	F	この絵とか	F	左手で作品を指差す
13	奥村	ちょっとちょっと集まってくれる(.)	奥村	手招きをする
14			全員	作品に寄る
15	奥村	ちょっともう少し前来てくれる↑(.)	奥村	Fの横に移動する
16	奥村	え(.)どれ↑(.)これ↑		Fに近づき右手で作品を指す
17	F	この絵とか	F	左手で作品正面を指す
				作品の斜め上を左手で指す
18	奥村	この絵とか(.)	奥村	左手で作品正面を指す
19		この絵とか(.)人の顔が半分しかない(.) なるほど(1.0) あ(.)それは先生も気付かなかったな		目線を上にあげ、斜め上を指す

展開3【アイコンタクトから始まる語り】 : アルベール・グレーズ 《収穫物の脱穀》

*G が作品を見る→奥村先生に視線を向ける→G が再度作品を見る→G が奥村先生を見る→奥村先生が視線に気付く→G が語る

G : 眼鏡の女子

番号	名前	発話	名前	行為
1	奥村	あ(.)見つけた(2.0)家があった家		
2	G		G	奥村先生に一瞬視線を向け、すぐに作品に視線を戻す
3			G	奥村先生を見ながら左人差し指で作を指す
4	奥村	ん↑	奥村	Gに視線を向ける
5	G	真ん中に人がいる	G	奥村先生から作品に視線を移し、左手人差し指で円を描きながら作品を指す
6	奥村	真ん中の[人	奥村	作品を指す
7	G	[帽子みたい		
8	奥村	あ(.)これ↑	奥村	先ほど指した位置より作品のやや左を指す
9	奥村	あ(.)これほんとだ(.)これ帽子か		
10	G	なんか耕してるみたい	G	左に首を傾ける
11	奥村	耕してるような(.)なんか持って	奥村	作品を再度指し、Gに振り返る
			G	頷く

展開4【行為の連鎖】：オーギュスト・ロダン《地獄の門》

* 3人で同様の身ぶりや、繰り返しの言葉、つなぎの言葉を連鎖させながら鑑賞

A：マスクの男子 B：背の高い男子

番号	名前	発話	名前	行為
1	奥村	苦しんでるな：： こっち側から出ようとしてるの↑	奥村	作品に左掌を向ける
2				左掌を向うから手前に仰いでAとBとC を見る
3	A	こっちに来よう[としてる	A	奥村先生と同じように二度左掌を向う から手前に仰ぐ
4	B	[こっちに来ようとしてる	B	Aが左掌を一度目に仰いだ時に、手をあげ、Aが二度目を仰いだ時に、三度続けて仰ぐ
5	奥村	みんなこっちに来ようとしてるんだ	奥村	二度左掌を向うから手前に仰ぐ
6	B		B	奥村先生と同時に二度手前に手を仰いで鎖く
7	A	でもなんか泥みたいな(.)	A	右人差し指で指す
8	奥村	[うん]	奥村	左人差し指で指す
9	A	[中に]		
10	奥村	捕まってんだ		
11	A	捕まって(.)ねばねばしてるってゆうか		
12	奥村	出れないんだ		
13	A	ね		
14	B	でなんかはまってて[出れない		
15	A	[泥沼にはまってて[出 れなくなってる		
16	奥村	[泥沼に		
17	奥村	怖いね		

A：マスクの男子 B：背の高い男子 C：小柄な男子

番号	名前	発話	名前	行為
1	A	上にいる人は苦しんでないのかね		
2	B	ね		
3	奥村	上って↑	奥村	上を見上げる
4			B	上を右人差し指で指す
5			奥村	Aに振り返る
6	A	上にいる(.)		
7	奥村	三人↑		
8	A	その(.)二つのあるじゃないですか(.)	A	左人差し指で指し左右と二方向を指す
9		[あの		
10	奥村	[うん		
11	A	門の[とこ		
12	奥村	[うん		
13	A	その(.)そっから考える人がいる段(.)	A	左人差し指で指す
14	奥村	うん		
15	A	に登ろうとしてる人がいるじゃないですか		
16	奥村	[あいるい		
17	A	あの(.)そっから上の方はみんななんか	A	左人差し指で指す
18	奥村	(.)普通にしてるっていうか		
19		あ(.)ほんとだ	A	左人差し指を左右に振る
20	A	吸い込まれてない		
21	奥村	結構上の方は幸せそう↑		
22	A	そうですね(.)		
23	A	あ(.)地獄と天国なのかな	A	下と上を指差す
24	B	[ああ	B	二度頷く
25	奥村	[あ(.)下が地獄で(.)上が天国↓	奥村	右手で下と上を指す
26			C	奥村先生の「下が地獄で」では、驚いたような表情で上と下に視線を向ける
27	B	なるほどね		
28	A	ああ		
29	奥村	あ：：なるほどね		

【トランスクリプト作成に用いる表記記号】¹

1. [複数の参加者の発する音声が重なり始めている時点を示す。
[] 重なり終わりを示す。
2. () 聞き取り不可能であることを示す。
3. (1.0) 音声が途絶えている状態にあるときの秒数を示す。
(.) 0.2秒以下の短い間合いを示す。
4. あ :: 直前の音が引き延ばされていることを示す。コロンの数は、引き延ばしの相対的な長さに対応
 対応している。
5. あ 音の強さを示す。
6. ↑ 語尾の音が極端に上がっていることを示す。
7. ↓ 語尾の音が極端に下がっていることを示す。

【アリスティード・マイヨール《夜》の鑑賞場面の会話】

奥村：奥村先生

A：マスクの男子 B：背の高い男子 C：小柄な男子 E：マスクの隣の男子 F：男子

奥村：どれ？

C：たくましい（つぶやく）

奥村：え？

（笑う）

奥村：何？

奥村：何何？

C：何でもない。

奥村：何でもない。はい、じゃ、これを。ま、彫刻は色々な方向から見えるから。ぐるぐるぐるぐる回
って。

（一同、一斉に回る）

奥村：これね・・・。

奥村：彫刻がもっと難しいと思ったのはどうして？

A：あの絵で言ったら、あの、周りの景色がなくて鶏しか無い・・・

奥村：そうかあ。ね、あの絵で言ったら、鶏だけがここにどーんとあるようなもんだもんね。もっとよ
むのが難しいのではないか。はい、何でも気付いたことがあったら。

A：泣いている

奥村：え？

A：泣いてる

奥村：泣いてる？

A：泣いてるように見えます

奥村：泣いてるように見える。どこから？

A：いやもうこの姿勢が。

奥村：この姿勢が、この姿勢が泣いているように見える。

奥村：え？

奥村：え、何？

C：いやなんでもありません

奥村：いやいや、筋肉？

¹ 西阪仰、『分散する身体—エスノメソドロロジー的相互行為分析の展開—』、勁草書房、2008年、p.xvii-xxii

(笑う)

奥村：え？え？聞こえる？みんなちょっと聞こえる位置まで来て。ちょっと先生耳が遠い。むきむき？

奥村：筋肉が結構あるよ。

これ触っちゃだめなんですよ。ああ、だめなんだ。お部屋の外のはいいんですか？も、だめなんですか。お部屋の外って、飾ってあるものだめなんですよ。はい、分かりました。美術館で違ってね、お部屋の外のを触ってもいい美術館もある。はい、ま、ここはだめ。はい、むきむき。触ってみたいくなりますけれども、はい、むきむきだな。泣いてる。

奥村：なんかある？ある？何か他に。ん？

E：悩んでいる。

奥村：悩んでいるんじゃないかなって？

E：なんか、座りこんで。

奥村：あ、そうか、こうやってるだけじゃなくて、座り込んでるから。

E：悩んでるっぽい。

奥村：悩んでるっぽい。悩んでんのか。ちょっと顔覗き込んで。顔。その位置から見えないでしょ。顔とかね、ほんと。

奥村：悩んでるのかな？顔。見えない？

A：触っちゃだめなんですよ？

奥村：触っちゃダメなんだよ。触りたいよね。

A：腕太い。

奥村：腕太い？

奥村：腕太いね。

A：がっちりしてる。

奥村：足もがっちり？でかい？ほんと悩んでるのかな？

F：ぼーっとしてる。

奥村：ぼーっとしてる。悩んでるんじゃないかって、ぼーっとしてると思ったのは？

F：目あいて下向いてる。

奥村：え？目開けてんの？

目、開けてるみたい。ここから、斜めから見てごらん。目開けてるから、ぼーっとしてんじゃないか。

奥村：そうか、悩んでるんじゃないかとぼーっとしてる。え？

A：関係ない。

奥村：関係ない？難しいな。なんか、気付いたこと、思ったことある？ん？

女子：頭の上になんかある

奥村：頭の上になんかある。

女子：髪の毛。

奥村：髪の毛？

奥村：え？いじめられた？え？どんなこと言ったっていいよ。

E：鏡餅に見えたなあ。

奥村：鏡餅。

A：それは違うだろ。

奥村：みかん。ま、こういう形だったということだよ。なんか乗ってるよ。

A：裸。

奥村：裸だ。

A：全部裸。

奥村：ここの全部、裸だったね。

A：この昔の絵って、みんな裸が多い。

奥村：昔の絵、裸が多いよね。

A：裸がなんか、美しい。

奥村：裸が美しい。美しいから裸なの？

A：美みたいな感じ。

奥村：ああ、美か。恥ずかしくない？

A：え？

奥村：裸だと。

A：今は、そうなっちゃうすかね。

奥村：大丈夫？

A：昔は、絵を描くために、今もあると思う。

B：今もあると思う。

A：ヌードとかさ。

奥村：ヌードとかね。そうだよ。この人は裸の女の人が、ぼーっとしている姿をつくったの？

A：彫刻でヌードって時間かかるよね。

B：うん。

奥村：あ一時間もかかるんじゃないか。

A：この・・・

奥村：ずっとモデルさん、こうやってこうポーズをとってるのは大変だったんじゃないかって。

それで、こんなに力はいっちゃたとか？

奥村：ああ、実物よりも大きく作るってこと？でかいもんな。

こんな女のいないよな。この人立ったらどれくらいになるだろう？

A：2m90、80。

奥村：2m90 ぐらいありそう？

A：2m90 そんなにないか。2m90、80。

奥村：いや、90、80。

A：2m ぐらいあるかな。

奥村：いやあ、うちの息子が 190 近くあるけど、いや、もっと大きいな。

A：それよりでっかい。

奥村：ああ。

A：絶対、2m、190 以上。

奥村：190 以上あるなあ。

奥村：その人がこうやって、こうしてる。何の意味があるんだろ。そんなんつくって。

A：がたいよく見せる。

奥村：え？

F：がたいをよく見せる。

奥村：がたいを、よく見せてる。ぐーっと。

A：背中すごいっすね。

奥村：背中すごい？

A：めっちゃ。

奥村：ちょちょちょ。(女の子たちを呼ぶ。) こっちからみてごらん。

A：がっちがち。

奥村：がっちがちだね。最初・・・え？強そう？超強い？これで頭突きくらったら、ノックアウトされる。

A：話がどんどん飛んでる。

奥村：話がどんどん飛んで来たように思うけど、実は最初は、こう泣いてんだらう。次に、ぼーっとしてるだらう、言ったけど。すごく腕も太くて、背中ががちりしてるし、そう言えば、なんでヌードだらう。それを美ってしたんじゃないか。と言いながら、筋肉とか、でっかいとか、これがすごく存在感があるとか、強いとか、だんだんだんいつの間にか、最初、泣いてるから変わっちゃった。

泣いてるっというところから、強さとか、人の強さとか、なんかそういうことに話が変わってきてる。じゃ、ちょっと、みんなの言葉をまとめるとね。じゃあ、彫刻というのは、難しいということで、とりあえずやってみようかとか思ったけど、人の強さだの、ま、感情だの、あるいは、なんていうか、存在感とか、そんなものを表してるんじゃないかなあと、話がとりあえずまとまった感じですかね。もう一つ、これで付け加えることとかありますか？そう言えば、みたい。じゃあね、あの、恐らく、彫刻を見る時は、そういう、君たちがつくった美術の見方、考え方というので見てみてください。